

JACA 会員各位殿

JRCA 会長就任のご挨拶

拝啓

3月11日に東日本を襲った東北太平洋沖地震では、皆様におかれましては大変苦しい状況が続いているものとお察し申し上げます。また、JRCA 会員でお亡くなりになられた方はいらっしゃるに、胸をなでおろすとともに、被災された会員の方々には、会としての何らかの援助を行うべく、検討をしておる最中でございます。

このような時期に会長就任のご挨拶を申し上げるのも、誠に心苦しいものではありませんが、国内ラリーにおいてはシーズンインするシリーズも見受けられるなど活動は前進しており、あえてご連絡を取らせていただいた次第でございます。

さて、日本で初めて国際ラリーが開催されて、今年で10年になります。JRCAは2000年7月に、日本のラリーの発展を目指して、ラリーに関わるすべての方々、つまり選手や主催者、メーカー、ショップ、さらにはメディアやファンも含めて発足いたしました。

この10年の歩みを振り返ってみると、JRCA 発足当時、まず目標にしたのが、世界と同じルールのラリーを日本で行いたい、というものでした。SS ラリー用の標識を制作及び販売、SS 方式ラリーの運用の手引きを制作いたしました。そして2003年、JAF 国内競技規則のラリーの項に、初めてSS方式に関するルールが掲載されました。これにより、この年の第1戦からターボ車にはリストラクター装着が義務付けとなりました。

FIA ルールの導入に伴い、次の目標としたのが、安全の確保とプロモーションでした。安全に関しては、救命救急キットを会で購入、全日本ラリーの主催者の方々に貸し出しを行いました。また、主催者からの要請により、医師派遣の斡旋も行いました。現在ではどの全日本ラリーにおいても救命救急に対する意識が向上し、ラリー中の医療体制が整うようになりました。

プロモーションに関しては、まず行ったのが、20世紀終盤に絶えていたギャラリーステージの開設を、全日本ラリーの各主催者にお願いして、復活していただくことでした。これにより現在の全日本ラリーのすべてにおいて、ギャラリーステージが開設されるようになりました。また選手に対しても「人に見られる」ということを念頭に置き、チームウェアの推奨なども行いました。さらにはホームページの充実を図るとともに、関係媒体に速報と写真を送るなどの広報活動も行い、近年では、全国紙の紙面にも、ラリー関連のニュースが掲載されるようになりました。また、ギャラリーステージに来てくださるギャラリーの皆様、より全日本ラリーを理解し、楽しんでいただこうと、2004年からはJRCA イヤーブックを発行し続けており、さらにはJRC ダイジェストと称するDVDも制作、販売いたしました。

また、このような改革事項は、主催者の皆様の協力なしには達成しえませんでした。そこでJRCAでは2009年より主催者意見交換会を開催し、主催者の皆様のご苦勞をうかがうとともに、主催者の皆様が抱えている諸問題を主催者間で共有、共に解決するべく努力して参りました。

まさに節目の年となる 2011 年を迎えるに当たり、JRCA では、次の 10 年間に向けて、活動理念の見直しを行いました。総合理念は

「モータースポーツとしてのラリーの振興を目的とする」

といたします。この目的を達成するにあたり、以下の 3 項目について重点的に活動を行ってまいります。

- 1：ラリーの認知向上を目指す。
- 2：スポーツとしての質とレベルの高いラリーを目指す。
- 3：地域、社会に貢献できるラリーを目指す。

そして上記重点活動目標を実現するために、会の組織を細分化し、選手部会、主催者部会、スポンサー部会、メディア部会を設け、迅速でキメの細かい活動が行えるように致しました。後述の表をご参照ください。各会とも、それぞれの要望を相手に押し付ける、というのではなく、ラリーの発展に対して、各会の部員が何をできるのかを考え、行動していくものと致しました。

また、経済情勢の変化とともに、世界的にもラリー界は変革の時期を迎えております。そこで JRCA と致しましても、そうした動きを見据えながら、以下の具体的な活動を考えております。

- ・今後の参加車両のあり方や競技の安全に関する研究と広報。
- ・ラリーの発展に欠かせない自動車メーカーとの交流。
- ・JAF との協力体制を作りながら、モータースポーツの推進を図る。

長いようでもあり短いようでもある 10 年。来る 2021 年までの間に、国内においてラリーがより多くの人を引き付ける魅力あるものに成長するために、私ども JRCA は努力していく所存です。皆様のご理解、ご協力を賜りますよう、お願いいたします。

敬具

平成 23 年 3 月 25 日
2011 年度 JRCA 会長
長瀬 努